

東日本大震災および東京電力福島第一原発事故後における 当施設のレクリエーション実施状況について

谷 佐和子 阿部奈美子
介護老人保健施設 オリオン

【はじめに】

当施設のレクリエーション（以下レク）は、介護士、社会福祉士、作業療法士によるレク委員会により企画・運営されている。

レク内容は、季節行事、慰問受け入れなどの他、個々の利用者様の心身機能や好みに応じたグループごとの集団レクを提供している。

東日本大震災により、当施設は建物被害は少なかったが、関連施設は大きな損害を負った。さらに、その後の東京電力福島第一原発事故による放射能汚染により、レクの中止・変更をせざるを得なかった。そこで、平成23年度の当施設のレク実施状況について、以下に報告する。

【対象】

地域特性：福島県郡山市の郊外にあり、周囲を田畑に囲まれた介護老人保健施設

施設の特徴：平屋建てで、3つの居室棟に分かれている。ユニットではない。震災後、施設内の一部スペースを仮設の居室2部屋として運用。

定員：長期入所94床（H23.3月より特例措置として99床）、短期入所6床。

【結果】表

※は、施設職員全体で分担して企画実施

年度前半は、職員・利用者の精神的な混乱や関連施設の倒壊などの社会情勢を鑑み、積極的な外出は見合わせた（1, 3）。

また、被災者受け入れを目的に居室を増設したため、施設内でのレクは限られた空間で内容を変更しながら取り組んだ（5, 9）。特に文化祭、節分会、雛祭り会は、居室棟ごとの発表とし、1ヶ月前から分散して事前準備に取り組んだ。（13, 19, 20）。

放射能による土壌汚染の影響で、敷地内での農作業や収穫祭、子供達との芋掘り、芋煮会などを中止した（4, 8, 9）。また、敷地内外の梅や柿、菖蒲の安全性が確認できず、梅漬け、梅酒作りや干し柿作り、菖蒲湯も中止した（4, 6, 12）。それに伴い、新年会の乾杯は梅酒から甘酒に変更した（18）。七夕会では、裏山の竹の汚染状況が把握できないため、野菜ネットを天の川に見立てて飾り

付けを行った（7）。1月からは、予てより検討していた手芸クラブを発足し、施設内レクの一環として提供できるようになり、活動性が向上した。

【考察】

原発事故の影響により、今後も農作業は制限されることが予測される。利用者・家族・職員の放射能への意識には温度差がある。今後畑の除染の予定はないが、プランターや土、肥料を購入することで、屋内での園芸活動が可能ではないか。また、23年度は財団の収益が悪化したため、レク全体において十分な予算を掛けることができなかったが、作物についても、流通して安全性が確認されたものを使用すれば可能な活動もある。外出については、今後施設車を活用し、積極的に取り組む予定である。

施設内での行事は、準備期間を取り、対象者や活動時間を分散させることで、限られた空間でも個々人が役割感をもって取り組むことができる。

表

| 月 | 回 | 年間予定 | 場所 | 実施状況 |
|-----|----|--------------|-----|------|
| 4月 | 1 | お花見ツアー | 屋外 | 中止 |
| 5月 | 2 | 子供の日ふれあいフェスタ | 施設内 | 実施 |
| | 3 | 公園ドライブ | 屋外 | 中止 |
| | 4 | 菖蒲湯 | 施設内 | 中止 |
| 6月 | 5 | ※運動会 | 施設内 | 一部変更 |
| | 6 | 梅漬け・梅酒作り | 施設内 | 中止 |
| 7月 | 7 | 七夕会 | 施設内 | 一部変更 |
| | 8 | 収穫祭 | 施設内 | 中止 |
| 9月 | 9 | ※秋祭り | 施設内 | 規模縮小 |
| | 10 | 足湯 | 屋外 | 実施 |
| 10月 | 11 | 芋煮会 | 施設内 | 中止 |
| | 12 | 柿渋抜き、干し柿作り | 施設内 | 中止 |
| | 13 | 文化祭 | 施設内 | 実施 |
| 11月 | 14 | OT作品展 | 屋外 | 中止 |
| | 15 | お買い物ツアー | 屋外 | 臨時実施 |
| | 16 | ※クリスマス会 | 施設内 | 実施 |
| 12月 | 17 | ゆず湯 | 施設内 | 実施 |
| | 18 | ※新年会 | 施設内 | 一部変更 |
| 2月 | 19 | 節分会 | 施設内 | 実施 |
| 3月 | 20 | 雛祭り会 | 施設内 | 実施 |